

いきいきと生きることを教えてくれた...

大方斐紗子
歌

エニテイト・
ピ。ア。フ。に。捧。ぐ。

一〇周年記念公演

あうるすぽっと (豊島区立舞台芸術交流センター)

2019年11月7日(木) 14時開演



あうるすぽっと
OWLSHOT THEATRE

パリ・モンマルトルにて、エディット・ピアフを日本語で歌い
観客を熱狂させた大方斐紗子。やがて2009年11月
『エディット・ピアフに捧ぐ』と題し再演の幕を開ける。

かつて、希望を失いかけた時に贈られたピアフのレコード。
「それは、その頃死んだように生きていた私に
いきいきと生きることを教えてくれました。」

数々の美しいメロディーと言葉一つ一つで
今日再び、私たちの胸を感動と勇気で満たしてくれる。

演奏予定曲目：群衆 アコーディオン弾き パダン・パダン ほか



大方斐紗子(歌) Ookata Hisako

1939年福島市生まれ。俳優座養成所(第10期)卒業後、青年座を経てこれまで数多くのメディアで活躍。舞台では、ミュージカル「ハロルドとモード」(あうるすぽっと柿落し公演)や、斎藤憐・佐藤信・演出の「ミレナ」、アポリジニを題材にした一人芝居「ウィンドミル・ベイビー」、第2回ハヤカワ「悲劇喜劇」賞を受賞した永井愛・作/演出の「隅外の怪談」など、いずれも各紙で絶賛される。最近のテレビ作品には、NHK大河ドラマ「いだてん」、日本テレビ日曜夜の「あなたの番です」。映画では、ディズニーアニメの吹き替えから、数多くの邦画作品まで、ますます活躍の場を広げている。

森丘ヒロキ(ピアノ) Morioka Hiroki

秋田県生まれ。国立音楽院にてジャズピアノを今田勝、トム・ピアソン各氏に指事。2000年浅草ジャズコンテストで金賞受賞。在学中からプロ活動を開始、レコーディング、作・編曲など様々なシーンで活躍している。最近の共演者は、ウェイウェイ・ウー、エリック・ミヤシロ、増田恵子、岩男潤子、小野リサ、伊東ゆかりなど。2016年自己のファーストオリジナルアルバム「Dolphin」を発表、好評を得る。
<http://hiroki.moo.jp>



2019/2020あうるすぽっとタイアップ公演シリーズ

エディット・ピアフに捧ぐ 10周年記念公演

日時：2019年11月7日(木) 14時開演 13時半開場

場所：あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)

出演：歌：大方斐紗子 ピアノ：森丘ヒロキ

チケット発売日：2019年7月12日(金)

全席指定 前売：6,000円 当日：6,500円

豊島区民割引：5,700円(としまチケットセンターでの前売のみ取扱/要証明書提示)

チケット取扱：としまチケットセンター TEL 03-5391-0516(10:00~17:00/休館日を除く)

<https://www.owlspot.jp> (24時間受付)

ムジカキアラ TEL 03-6431-8186(平日10:00~18:00)



*車椅子でご来場の方は、事前にムジカキアラへお問い合わせください。
*未就学児のご入場はご遠慮ください。

主催：ムジカキアラ

制作：CUE Entertainment

共催：あうるすぽっと(公益財団法人としま未来文化財団)

協力：合同会社現代